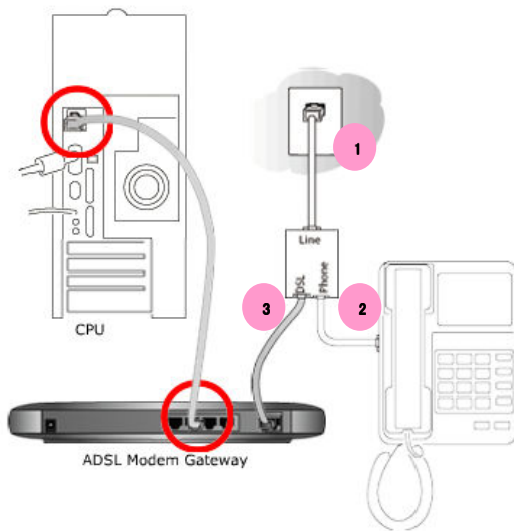


本マニュアルは、ADSL接続に必要な情報だけを日本語でご提供しております。製品の製造時期によっては内容が一部変更になっている可能性がありますのでご了承ください。なお、英語のマニュアルやマニュアルにないルータ設定やバージョンによる違いはNetgear社が提供している付属のCDマニュアルをご参照ください。またパソコンやインターネットブラウザの環境等(Windows、Mac)の違いによっても表記が異なるケースがございますのでご了承ください。

Netgear DG834G v4 設定マニュアル

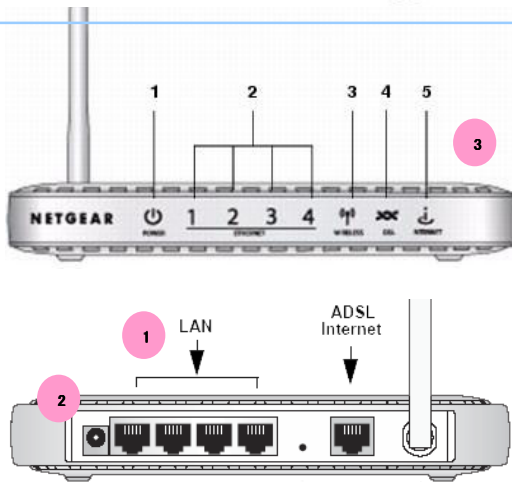
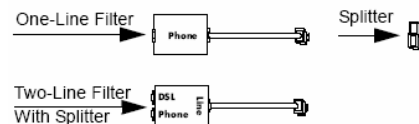
① ケーブルの接続



- ① Micro filterを電話のコンセントに接続します。
- ② 電話機を「Phone」に接続します。※1
- ③ ルータを「DSL(ADSL)」に接続します。※1

※1 Micro filterには差込口が一つしかないタイプのももございます。その場合は、電話機の前にのみご利用ください。ルータの前に1口タイプのFilterはつけないで下さい。

Micro filter はADSLが使う高周波数の信号を遮断し、音声通話を確認する機器です。各電話機の前に必ず必要になります。電話機が別の部屋などに複数ある場合は、別途Micro filterをご購入頂き、電話機の前に接続してください。

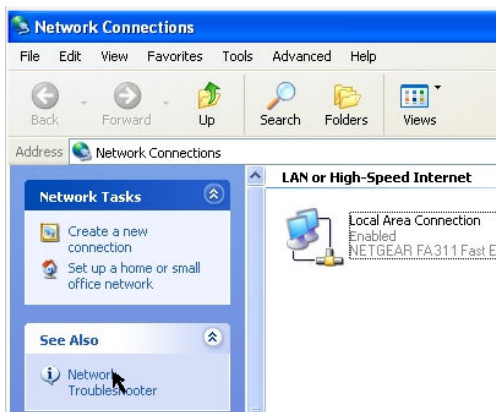


- ① 付属のEthernet Cable をルータ背面のLAN Port(4つのどこに挿しても同じです。)に接続し、もう一方をパソコンのEthernet Port(ネットワークカード)に接続します。

ワイヤレスで接続し設定することも可能ですが、最初の設定はケーブルをご利用されることをお勧めいたします。

- ② Power Adaptor(電源)をルータ背面のPowerに接続します。
- ③ ルータ正面のランプ「1.Power」「2.LAN」「4.DSL」が点灯(緑色)している事を確かめて下さい。

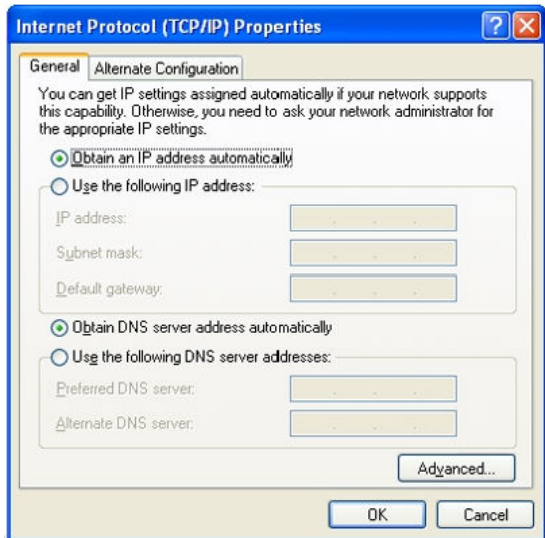
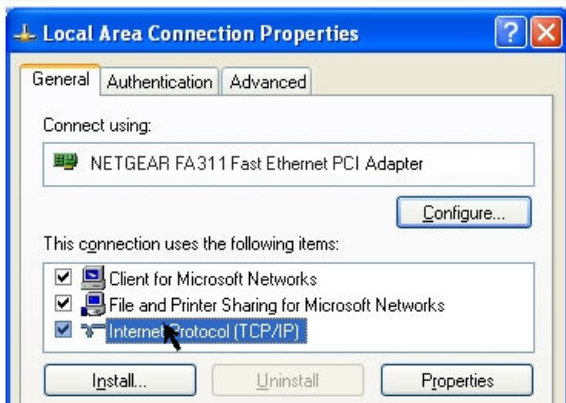
② コンピュータの設定確認 (Ethernetケーブル利用時)



コンピュータのTCP/IPの設定は、DHCP(自動IPアドレス取得)をご利用ください。通常、設定はDHCPになっておりますので変更の必要ございませんが、オフィス等でコンピュータをご利用されている場合には、TCP/IPをDHCPに戻す必要がある可能性があります。その場合は以下の手順でご変更ください。図はWindowsXPのもです。

Windows XPの場合

1. スタート→『コントロールパネル』
2. 画面左上部の『クラシック表示に切り替える』をクリック
3. 『ネットワーク接続』をクリック
4. 『ローカルエリア接続』を右クリックし、『プロパティ』を選択



5. 『TCP/IP』の欄をダブルクリック
6. 『IPアドレスを自動的に取得する』を選択
7. 『DNSサーバーのアドレスを自動的に取得する』を選択

WindowsVistaの場合

1. スタート→『コントロールパネル』
2. 画面左上部の『クラシック表示に切り替える』をクリック
3. 『ネットワークと共有センター』をクリック
4. 画面左部の『ネットワーク接続の管理』をクリック
5. 以降の手順はWindowsXPの手順4からと同じになります。

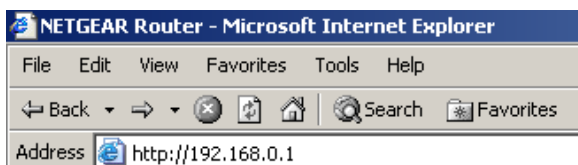
Windows2000の場合

1. スタート→『設定』→『コントロールパネル』→『ネットワークとダイヤルアップ接続』をクリック
2. 『ローカルエリア接続』のを右クリックし『プロパティ』を選択
3. 『TCP/IP』の欄をダブルクリック
4. 『IPアドレスを自動的に取得する』を選択
5. 『DNSサーバーのアドレスを自動的に取得する』を選択

Windows98 / Meの場合

1. スタート→『設定』→『コントロールパネル』→『ネットワーク』をダブルクリック
2. ネットワークコンポーネントの『TCP/IP』をクリックして『プロパティ』を選択
3. 『IPアドレス』タブにて『IPアドレスを自動的に取得する』を選択
4. 『DNS設定』タブにて『DNSを使わない』を選択
5. 『ゲートウェイ』タブにて新しいゲートウェイIPアドレス『192.168.0.1』を追加する
6. コンピューターを再起動する

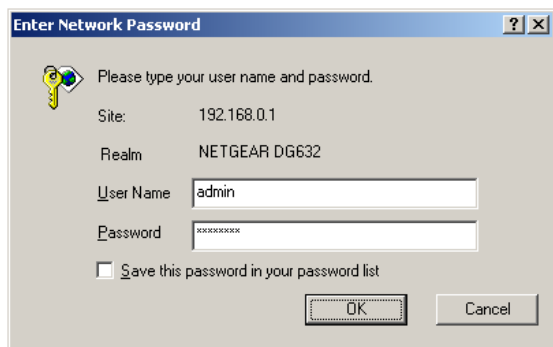
③ DG834Gの設定



1. お使いのインターネットブラウザ (Internet Explorer等) を立ち上げて下さい。

2. ブラウザの「プロキシサーバを使う設定」は、解除してください。インターネットエクスプローラーの場合はメニューにあります、「ツール」→「インターネットオプション」→「接続」の中にあります「LANの設定」をクリックして頂いて、すべてのチェックを外しておいてください。

3. ブラウザの上部のアドレスを入力する欄に **http://192.168.0.1** と入力して下さい。



ここまで正しく設定が行われているとUser NameとPasswordが要求されます。

User Name に 『admin』
Passwordに 『password』

と入力して下さい。
この時にダイヤルアップへ接続する画面が出る場合は、インターネットエクスプローラーの「ツール」→「インターネットオプション」→「接続」の中にある「ダイヤルしない」を選択して下さい。

Setup Wizard

Select Country

Country:

Auto-Detect Connection Type

This Setup Wizard can Detect the type of Internet Connection you have.
Do You Want The Setup Wizard To Try And Detect The Connection Type Now?

- Yes.
 No. I Want To Configure The Modern Myself.

ルータにログイン後「Setup Wizard」が起動しますので、

Countryを『Australia』

にして、『Next』をクリックします。ウィザードが起動しない場合は、左側メニューにあります「Setup Wizard」をクリックします。

PPPoA

Login

Password

LoginとPasswordには同封したADSL入会に関する用紙に記載されているUser NameとPasswordをそれぞれ入力して、画面一番下にあります『Apply』ボタンをクリックします。

Login : *****@***** (例)(Emailアドレスではありません)
Password : ***** (例)

Firewall Rules
Services
Maintenance
Router Status
Backup Settings
Set Password
Diagnostics
Router Upgrade
Device Mode
Advanced
WAN Setup
LAN IP Setup
Static Routes

WAN Setup

Connect Automatically, as Required

Disable Port Scan and DOS Protection

Default DMZ Server

Respond to Ping on Internet WAN Port

MTU Size (in bytes)

①左側メニュー画面の『WAN Setup』をクリックします。

②メイン画面に表示された『MTU Size』を『1452』に変更し、『Apply』ボタンをクリックします。

基本設定はこれで終了です。

④ DG834Gの設定確認、変更

Basic Settings

Does Your Internet Connection Require A Login?

- Yes
 No

Encapsulation

Login

Password

Idle Timeout (In Minutes)

Internet IP Address

- Get Dynamically From ISP
 Use Static IP Address

IP Address

マニュアル設定をする場合、もしくは設定の確認を行う場合は、左側メニュー画面の『Basic Router Settings』をクリックして設定内容を確認します。

Does Your Internet Connection Require A Login? は『YES』にします。

Encapsulationは『PPPoA』を選択してください。(PPPoEでも構いません。)

Login と Password を変更する場合は、ここから変更します。

Idle Timeout は『0』にします。

Internet IP Address は、『Get Dynamically From ISP』にします。

Domain Name Server (DNS) Address

Get Automatically From ISP

Use These DNS Servers

Primary DNS . . .

Secondary DNS . . .

NAT (Network Address Translation)

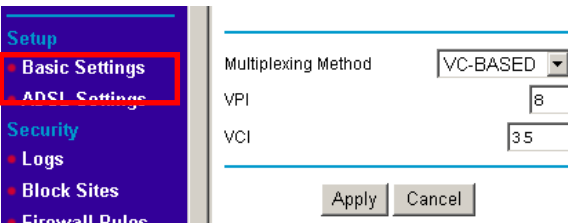
Enable Disable

Apply Cancel Test

Domain Name Server Address は、『Get Automatically From ISP』にします。

NATは、『Enable』にします。

設定を変更した場合は、『Apply』をクリックしてください。



左側メニュー画面の『ADSL Settings』をクリックします。Multiplexing Methodは、『VC-BASED』にします。(PPPoEを選択した場合は、『LLC-BASED』になります。)

VPIは『8』、VCIは『35』に設定します。

設定を変更した場合は、『Apply』をクリックしてください。

Router Status

Account Name	mygateway
Firmware Version	V3.3.0a_cx
ADSL Port	
MAC Address	00:00:5D:52:0C:F2
IP Address	165.228.224.252
Gateway IP	165.228.24
DHCP	PPPOA
IP Subnet Mask	255.255.255.255
Domain Name Server	203.50.2.71 139.130.4.4

ADSLの接続確認

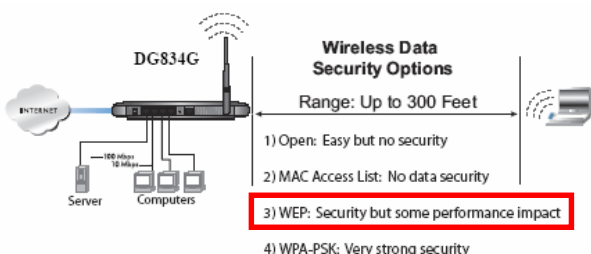
左側メニュー画面の『Router Status』をクリックします。表示された画面の「ADSL Port」の「IP Address」の欄に値が入っていれば、接続完了です(左図は参考例です)。

値が入っていなかった場合は、何度か『Router Status』をクリックしてください。それでも入らない場合は、もう一度『Basic Router Settings』のLoginとPasswordが正しく入力されているかご確認ください。一度ルータの電源を抜き差ししてみることも試してみてください。

問題が無ければ、左側メニュー画面の『Log Out』をクリックしてブラウザを終了してください。

お使いのインターネットブラウザからお好きなホームページが表示されれば、接続成功です。

⑤ DG834Gのワイヤレス設定



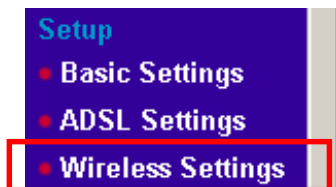
本マニュアルでは、最低限必要な設定(WPA-PSK 機能)をご説明いたしますが、常にセキュリティーの危険が伴っていることをご理解ください。その他設定は、Netgear社が提供するCDマニュアルをご参照ください。

DG834GにはワイヤレスLANを構築する機能がついております。ワイヤレス機能を利用することで、ルータからPCまでのケーブルを無線化することが可能です。

ご注意!

ご購入頂いた最初の状態では、誰でもお客様のワイヤレスネットワークに入れる設定になっております(ゼロセキュリティー)ので必ず設定をご変更ください。

また、ワイヤレス機能は、設定によってはデータが漏洩したり、第三者が不正にネットワークに接続し、お客様のADSLを利用したり、PCにアクセスできたりしますので、ワイヤレス機能をご利用される際には、必ずお客様の責任の元でセキュリティー設定をご確認ください。ワイヤレス機能をご利用されない場合には、DG834Gのワイヤレス機能をOFFにすることをお勧めいたします。



左側メニュー画面の『Wireless Settings』をクリックします。

Wireless Settings

Wireless Network

Name (SSID): 2

Region: 3

Channel: 4

Mode:

Wireless Access Point

Enable Wireless Access Point A

Allow Broadcast of Name (SSID)

Wireless Isolation

Wireless Station Access List

Security Options

Disable

WEP (Wired Equivalent Privacy)

WPA-PSK (Wi-Fi Protected Access Pre-Shared Key) 1

WPA-802.1x

WPA-PSK Security Encryption

Network Key (8 ~ 63 characters) 5

ワイヤレス機能をご利用されないお客様は、Enable Wireless Access Pointのチェック(図中A)を外し、『Apply』ボタンをクリックして終了です。

① Security Optionを『WPA-PSK』にします。『WEP』しかご利用できないPCがない限りは、セキュリティー上『WPA-PSK』をお勧めします。

② Name (SSID)にネットワーク名を入力します。SSIDはESS-IDとも呼ばれます。これはワイヤレスネットワークを識別するために使いますので、任意の設定です。NETGEARの状態からはご変更ください。

③ Regionを『Australia』にします。

④ Channelは他の無線機器がお近くにある場合に、それが利用しているChannelと同じにならないように設定します。まずは11をご利用して頂いて、接続が悪い場合にご変更してみてください。

⑤ WPA-PSKのNetwork Keyに暗号化に使うフレーズを入力し、『Apply』ボタンを押して、DG834Gの設定は終了です。

Wireless NetworkのMode、およびWireless Access Pointの設定は特に変更いたしません。変更する場合はワイヤレス設定をご理解頂いた上で変更してください。

PC側のワイヤレスネットワーク設定の『SSID』、『WPA-PSK』に上記で設定した内容を入力してください。PC側の設定方法はOS、利用されているネットワークカードのメーカー、ソフトウェアによって変わりますので、詳しくは提供しているメーカーにお問合せください。

通常は、利用可能なワイヤレスネットワーク欄に上記で設定した『SSID』が表示されますので、それを選択し『Network Key』を入力するだけで設定は完了します。

設定に関するお問合せ先

TokyoNet サポートデスク

TEL: 02-9910-0019

FAX: 02-9910-0082

E-mail: info@tokyonet.com.au

受付時間: 平日 9:00~17:00 (シドニー時間)